



日本建築学会関東支部神奈川支所 第6回企画

バウハウスとドイツ・オランダ現代建築視察旅行

旅行期間：2019年4月6日(土)～4月15日(月) 10日間



「バウハウスとドイツ・オランダ現代建築視察旅行」の企画

本視察旅行は日本建築学会関東支部神奈川支所第6回企画で「空間の魅力」をテーマとした企画です。

◆2019年でバウハウスは創立100周年を迎えます。総合芸術の終着点として「建築」に焦点をあてた諸活動は重要なムーブメントであり、アートとテクノロジーの統合という命題は現代でも必須です。バウハウスの中心人物であるグロピウスが設計したデッサウ校舎と教授陣の住まい、テルテンの集合住宅など、デッサウに残る関連建物を訪れます。バウハウス校舎学生寮に宿泊しての貴重な空間体験を組み込みました。翌日には250kmほど離れたグロピウスの名作といわれるファグス・製靴工場を訪れます。

◆ベルリンでは、バウハウスと関連あるミースやベーレンスと同時代のタウト、現代建築の礎となったシンケルの建築に焦点を当て、アルテス・ムゼウム、ポツダムにあるサンサーシ公園内の建物、また近くにある特異な形態をもつメンデルゾーンのアインシュタイン塔も見学、ベルリンフィルハーモニーホール、ドイツ連邦議会、ユダヤ博物館、ホローコースト記念碑などの話題作も巡ります。

◆オランダではバウハウスとほぼ同時代のリートフェルトのシュローダー邸とプリנקマンのファンネレ煙草工場の2つの世界遺産を見学し、エイヘンハルトの集合住宅、旧アムステルダム証券取引所の歴史的建築、世界に影響を与えたオランダ構造主義のアルド・ヴァン・アイクの子供の家、パピリオンなどとその後のオランダの現代建築の動向を見学します。世界に発信している設計集団MVRDVの建築作品をみます。

◆建築文化国のドイツ・オランダでの建築見学は比較的容易ですが、距離、時間、許可などにおいて個人旅行ではなかなか行き難いところ。団体に効率良く廻れるよう企画致しました。名建築を見て建築談義をしながらの旅にお誘い申し上げます。(学会会員でなくとも参加できます)

日本建築学会関東支部神奈川支所

旅行経路



日本建築学会関東支部神奈川支所企画 バウハウスとドイツ・オランダ現代建築視察旅行

月 日	曜	発 着 地	時 刻	交通機関	摘 要	食 事
2019年 4月6日 ①	土	羽 田 発	20:45 22:55		羽田空港に集合。 搭乗手続き後、乗り継ぎ地のパリへ 【機中泊】	機
4月7日 ②	日	パ リ 着 パ リ 発 ベルリン着 (ポツダム)	04:30 07:20 09:05 午後	AF1434	航空機を乗り継ぎベルリン・テーゲル空港へ 着後、専用車にて◆ポツダム市内建築研修へ ◎ポモナ神殿 ◎庭師の家 ◎シャルロッテンホーフ宮殿 ○アインシュタイン塔 ○ユニテ・ハビタシオン(ベルリン) 【ベルリン泊】	機 昼 夕
4月8日 ③	月	ベルリン 滞 在	終 日		◆ベルリン市内建築研修 ○AEGタービン工場 ◎ベルリン・フィルハーモニーホール ◎ユダヤ博物館 ○ホローコースト記念碑 ○OZ bank ○ブランデンブルグ門 【ベルリン泊】	朝 昼 夕
4月9日 ④	火	ベルリン 滞 在	終 日		◆ベルリン市内建築研修 ◎ブリッツ集合住宅 ◎ハウス・レムケ ◎旧博物館 ◎ドイツ連邦議会議事堂 ◎新国立美術館 【ベルリン泊】	朝 昼 一
4月10日 ⑤	水	ベルリン発 デッサウ着	午前 午後		専用車にてデッサウへ ◆デッサウ市内建築研修 ◎バウハウスデッサウ校舎 ●バウハウス学生寮 ◎マイスターハウス ●コルンハウス ◎旧職業安定所 ◎テルテン集合住宅 【Dessau バウハウス学生寮泊】	朝 昼 夕
4月11日 ⑥	木	デッサウ発 アルフェルト着 ユトレヒト着	午前 午後		◆デッサウ市内バウハウス関連研修 ○外廊下式集合住宅 ◆アルフェルト建築研修 ◎ファグス製靴工場 専用車にてユトレヒトへ 【ユトレヒト泊】	朝 一 一
4月12日 ⑦	金	ユトレヒト発 (エーデ) ユトレヒト着	午前 午後		◆ユトレヒト建築研修 ◎シュローダー邸 ◎エラスムス通りの連続住宅 ◎エディカトリアム ○ユトレヒト大学内の建築 ○チボリフレデンブルグ ◆エーデ建築研修 ◎リートフェルトパビリオン ○ヴァン・アイクパビリオン 【ユトレヒト泊】	朝 昼 一
4月13日 ⑧	土	ユトレヒト発 (ロッテルダム) アムステルダム着	午前 午後		専用車にてロッテルダムへ ◆ロッテルダム市内建築研修 ◎ファンネレ煙草工場 ●マクトハル ○キューブハウス ◎オランダ建築家協会+ゾンネヴェルド邸 アムステルダムへ 【アムステルダム/Lloyd Hotel 泊】	朝 昼 夕
4月14日 ⑨	日	アムステルダム発 パ リ 着 パ リ 発	20:30 21:50 23:25	AF-1441 AF-274	◆アムステルダム市内建築研修 ○ロイドホテル ○インテルホテルズ・ザーンダム ◎シロダム ○アイヘン・ハールの集合住宅 ◎アムステルダム旧証券取引所 ○子供の家 ○母の家 ○老人用集合住宅オクラホマ パリ乗り継ぎにて帰路羽田空港へ	朝 昼 一 機
4月15日 ⑩	月	羽 田 着	18:20		到着、入国手続き後解散 お疲れ様でした☆彡	機

表内に掲げた主な見学先は企画段階で見学可能と判断されたもので、その後、現地の事情により見学不可になる場合がありますのでご承知おき下さい。 ◎入場見学 ○外部から見学 ●宿泊又は食事
※航空機の発着時間、日程、スケジュールが変更になる場合がございます。予めご了承お願い致します。

実施要綱

日本建築学会関東支部神奈川支所企画 パウハウスとドイツ・オランダの現代建築視察旅行

旅行期間：2019年4月6日(土)～4月15日(月) 10日間

旅行費用：¥390,000. - (25名様以上の参加の場合) 募集人数：25～30名様

■旅行費用に含まれるもの

- ①日程記載の航空運賃(エコノミークラス)
- ②団体行動中の各種チップ
- ③宿泊ホテル(1室2名様)、
パウハウス学生寮(予約人数が25名となっており、
定員を超える場合は申込順とさせていただきます)
- ④日程記載の移動に要する専用車料金
- ⑤食事代 朝7回、昼7回、夕4回
- ⑥各視察研修先のガイド料・入場料等
- ⑦添乗員費用
- ⑧各地宿泊税(¥2,700)
- ⑨国際観光旅客税(¥1,000)

■旅行費用に含まれないもの

- ①荷物超過料金(23kgを超えるもの)
- ②任意の旅行傷害保険料
- ③旅券印紙代(¥11,000 又は ¥16,000 有効旅券をお持ちの方は必要ありません。)
※旅券の有効残存期限が出発日より6か月間必要となります。ご確認お願い致します。
- ④一人部屋利用追加費用(¥78,000)
- ⑤旅程に含まれない昼食・夕食、食事の際の飲物代
- ⑥個人的性質の各種費用(電話代、クリーニング代等)
- ⑦燃油サーチャージ・空港利用税(¥39,800)
2018年10月現在の料金 変動があります。

■第1次申込締切:2018年12月17日(月)

■旅行申し込み方法

参加申込書をメール又はFAXにて送付下さい。同時に申込金¥50,000をお振込みの程お願い致します。

(申込金は旅行費用の内金となります。) メール:kojima@bstworld.co.jp FAX:03-3295-4118

■振込口座

銀行名:三井住友銀行/日比谷支店/口座:当座預金 2102391/名義:ベストワールド株式会社

■渡航手続き

有効旅券を所持していない方は、下記の書類をご用意の上、住民登録のある各都道府県の旅券センターにて申請を行っていただきます。

1. 戸籍抄本 1通(最近6ヶ月以内のもの)
2. 写真 1枚(縦4.5cm×横3.5cm)

申請から受領まで約7日程かかりますので、お早めにお手続きをお願いします。

■おことわり

旅行費用は平成30年10月現在の特別航空運賃を基準にしております。出発前に大幅な為替変動などがあった場合には、旅行費用が変更となる場合がありますのでご了承の程、お願い致します。

■キャンセルについて

旅行参加申し込み後、お客様のご都合で旅行を取り止める場合は取り消し料をお願いします。

- * 30日前～3日前までの場合 費用の30%
- * 2日前～出発前日までの場合 費用の50%
- * 無連絡取り消し、出発当日の取消 費用の100%

旅行手配・申込み・お問い合わせ

ベストワールド株式会社

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4
TEL:(03)3295-4111/FAX:(03)3295-4118

パウハウス視察 係

◆旅行説明会◆

参加を申し込まれました方に対し、建築学会神奈川支所にて2月末から3月初旬の間に企画・注意事項に関する旅行説明会を開催します。

日程等のご案内は後日連絡致します。

規約事項

旅行中天災事変、火災、政府及び公共団体の命令、政変、ストライキ、戦争、暴動、流行病、隔離、税関規則等不可抗力の事由により生じた損害、盗難、詐欺、暴行、傷害等会社及び旅行会社の責任外の事故による損害または参加者が諸法令、或いは公序良俗に反する行為のための生じた損害については責任を負うことは出来ません。なお航空機、鉄道船舶などの運輸機関の運賃変更、スケジュールの変更が合った場合、その他止むを得ざる事情があった場合などは、経費・日程を変更する場合があります。その他の規約事項は弊社旅行業約款によります。

総合旅行業務取扱管理者 森 浩二